

ローテーションスケジュールについて)

新東京病院内における外科系各科のローテーションおよび連携施設における研修は、期間および順序ともに希望に応じて柔軟に計画可能です。研修スケジュールの例を示します。

例1)

消化器外科志望。多領域の経験を希望の場合。1年目に新東京病院で各外科領域の研修をローテーションで行い、他外科領域においても術者症例の経験を積みます。2年目は連携施設で小児外科を含む研修を6ヶ月行い、2年次修了時までには外科専門医申請に必要な症例数を満たします。消化器外科の専門医研修につながるように後半の1年半は消化器外科領域に絞って研修を行います。

	4月	9月	10月	3月
1年次	消化器外科		乳腺外科	呼吸器外科 心臓血管外科
2年次	連携施設 (小児外科含む)		消化器外科	
3年次	消化器外科			
4年次以降	希望により当院でサブスペ領域研修への移行可			

例2)

心臓血管外科志望。まず心臓血管外科で修練を開始し、1年目に各外科領域の研修をローテーションで行います。2年目は連携施設で小児外科を含む研修を6ヶ月行います。心臓血管外科領域以外の必要症例数を満たしたうえで、後半は心臓血管外科領域に絞って研修を行います。

	4月	9月	10月	3月
1年次	心臓血管外科	消化器外科		呼吸器外科 乳腺外科
2年次	連携施設 (小児外科含む)		心臓血管外科	
3年次	心臓血管外科			
4年次以降	希望により当院でサブスペ領域研修への移行可			

例3)

すでに連携施設に在籍している場合には、そのまま連携施設で研修を開始することも可能です。また、希望領域以外の研修は、必要症例数さえ満たせば可能な限り短縮して希望領域の研修を行うことも可能です。下記は初期研修の間に乳腺外科、呼吸器外科、小児外科の必要症例を満たしており、心臓血管外科の研修1か月以外は、消化器外科研修を行う場合のスケジュール例です。

